

〔資料2〕 用語説明

※1 ブックスタート

赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックを手渡し、絵本を介して心ふれあうひとときをもつきっかけをつくる活動。

※2 配本

資料の有効活用をはかるため、公立図書館から配本所、保育園、幼稚園、小学校、中学校等へ図書資料を配送すること。

配本所

寺津、福地、米津、室場、三和の各ふれあいセンター及び吉良児童館。資料閲覧、貸出、返却、予約などができる施設。

※3 学校司書

図書館司書の資格を有し、学校図書館の運営及び整備の充実を行うために配置される職員のこと。教育職としての法的位置づけがなく、各自自治体が独自に採用しているため、身分も業務の態様もさまざまである。

※4 司書教諭

司書教諭の資格を有し、学校図書館の専門的職務に携わる教員のこと。学校図書館法によって平成15年度から12学級以上のすべての学校に配置することが定められている。

※5 ICT

Information and Communication Technology(インフォメーションアンド コミュニケーション テクノロジー)の略語。日本語では一般的に「情報通信技術」と訳される。

※6 おやこタイム

一般の利用者の方にあたたかい対応をお願いし、赤ちゃんや小さいお子さんを持つ保護者が、周りに泣き声などを気兼ねせずに図書館を利用できる時間。(西尾市独自の事業)

※7 ユニバーサル絵本

障害の有無にかかわらず、多くの人を楽しめるよう工夫された絵本。挿絵部分に立体印刷が施されていたり、点字が併記されている絵本、触れて楽しむ布の絵本等がある。

※ 8 総合的な学習

「総合的な学習」は、小中学校等の教育課程における「総合的な学習の時間」のことで、児童・生徒が変化の激しい社会に対応して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てることなどをねらいとしている。

※ 9 予約本受取館

西野町、鶴城、横須賀の各ふれあいセンター。予約資料の貸出及び資料の返却ができる施設。図書館システムは未導入。